

# 議員定数削減と 選挙公費支出増に反対

来年2023年4月に予定されている神戸市議会議員選挙の議員定数が69人から65人に減ります。垂水区は、定数10から9に減ります。これは、コロナ禍で高橋らが提案した議員報酬削減提案を拒否してきた会派(自民・公明・立憲など)が、高額報酬を維持したままで市民の批判に「応えよう」とするものです。国政政党や大きな支持組織を持たない高橋のような市民派議員を落選させようという目的もあるでしょう。

高橋は、多様な意見を反映するために定数は多いほうが良いと主張し反対しました。一方で、選挙の時に公営掲示板に貼るポスターなど経費への公費支出上限が増えました。掲示板の数の2倍の枚数まで公費で賄うのはムダ使いなので高橋は反対しました。

# 塩屋海岸 水上バイク速度規制 看板設置

昨年夏の水上バイク事故をきっかけに、兵庫県は沿岸での徐行を求める独自ルールを作りました。塩屋まちづくり推進会も文言の案を出して6月中旬に、このような看板が塩屋海岸で2か所設置されています。居住環境を破壊せず、みんなが利用できる塩屋海岸を求めましょう。



聴く  
動く  
変える

つなぐ神戸市議会議員団  
高橋ひでのり

市民の風

No.21  
高橋ひでのりと  
市政を考える会  
ニュース  
2022年 夏号

## 6月議会報告 高橋ひでのりが市長に対して行った一般質問のうち、区役所業務委託を除く5項目を紹介します。



6月一般質問

## 多井畑西地区里山保全 将来像が示されました



2020年7月に神戸市は、多井畑西地区の里山や農地を保全する方向を打ち出しました。この間、点在する地権者の方々と神戸市の協議が進み「里山の保全・活用に関する将来像」がまとまりました。高橋は市長への質疑で、青色の環境調和施設ゾーンは神戸市の土地であり、ここに地区全体の利活用を促進する拠点を作って、緑色の里山保全ゾーンや赤色の交流ゾーンの活用を図るよう求めました。すでに民間事業者の事業募集が始まっています。

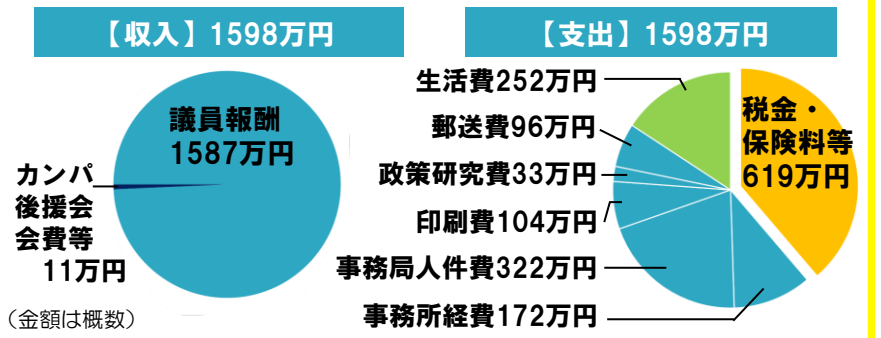
## 活動日誌 (2022年4月～6月・抄)

- 4/03 ギャンブル依存症家族の会・兵庫の例会に参加
- 4/04 塩屋駅を皮切りに駅立ち「市民の風」19号を配布(22日まで区内14か所)(写真①)
- 4/07 兵庫土建労組垂水支部役員会であいさつ
- 4/16 第2回高橋ひでのりサポーター集会を主催
- 4/17 つなぐ神戸市議会議員団街頭市政報告会(西神中央駅前)を主催
- 4/23 市政カフェ「障害者の居場所を考える」を主催
- 4/24 神戸朝高生とともに歩む会主催の「ニジノキセキ」上映会に参加
- 5/05 王子公園ZOOっとパレードに参加(写真②)
- 5/07 神戸ヒヨコ登山会総会に参加
- 5/19 塩屋のファミリーホーム「ワンズプレイス」訪問(写真③)
- 5/21 垂水朝禱会にてお話をさせていただく(東垂水ルーテル教会)(写真④)
- 5/28 連合婦人会主催第1回あいあいまつりに参加(レバンテホール)
- 5/28 市政カフェ「ネットギャンブルを考える」を主催
- 5/29 つなぐ神戸市議会議員団街頭市政報告会(垂水駅西口)を主催
- 6/10 狩口台ふれあいのまちづくり協議会の運営状況を見学(写真⑤)
- 6/11 天理教天浦教会80周年行事・神戸心の相談センター総会に参加
- 6/14 コープ自然派兵庫給食チームとオーガニック給食について意見交換
- 6/19 つなぐ神戸市議会議員団街頭市政報告会を主催(六甲道駅北)
- 6/25 市政カフェ(一般質問紹介と放課後学習支援について)を主催
- 6/26 塩屋まちづくり推進会総会・「子ども一人一人を大切に作る令和の教育」シンポに参加



【おくやみ】拒食症(摂食障害)と向き合い社会問題を発信し、このニュースにも漫画を描いていただいた漫画家のまつだたえこさんが4月に亡くなりました。生きる喜びを確信した直後の死でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 高橋ひでのり 直近1年の会計報告(2021年7月1日～2022年6月30日)



高橋は公約に掲げた「議員報酬削減」を実質的に実行するため、報酬とは別に支払われる政務活動費(年間約456万円)を神戸市に全額返還し、議員報酬のみで議員活動をまかなっています。

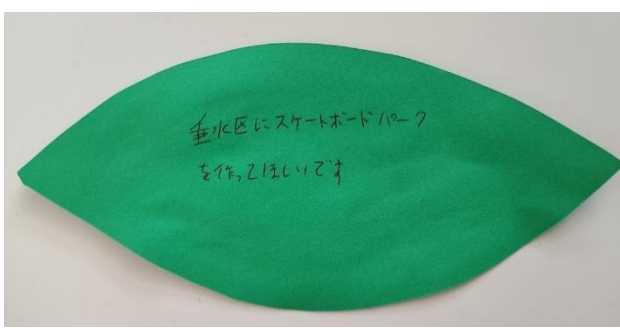
## 【発行】高橋ひでのりと市政を考える会

〒655-0894  
 神戸市垂水区川原2-1-16 谷本ビル202  
 TEL:070-7489-6715  
 (市政相談電話受付:月～金 9時～19時)  
 FAX:078-330-3562  
 Mail:takahashi.tarumiku@gmail.com  
 ウェブサイト:https://www.shiminnokaze.com

▼QRコード

このニュースは年に4回発行します。ニュースの郵送をご希望の方は上記までご連絡ください。

## ～若者の声を市政に～ 須磨区・垂水区にスケートボードパークを



(※)高橋ひでのりと市政を考える会が実施している「希望の葉っぱプロジェクト」(神戸市政への希望を葉っぱに書いて送っていただくプロジェクト)に届いた、区内在住スケートボーダーの方からの希望の葉っぱ

スケートボードなどのニュースポーツの競技人口が増えていますが、練習場所が少ないために公道の道路などでの走行が問題になっています。高橋は、区内在住のスケートボーダーから「垂水区にスケボーパークを」という希望の葉っぱ(※)を頂き、アジュール舞子や平磯公園など具体的に担当課に要望して回りました。

そして一般質問で、市内3か所(中央区・東灘区・北区)しかない練習場所を神戸市西部にも整備するよう求めました。油井副市長は、市民のニーズが高まっていることを認めたくえで前向きに検討すると答弁。また高橋は、須磨海岸で社会実験を行っているスケートボードエリアについても「利用者はヘルメット装着などルールを守っている。こどもに習わせている家族連れが3分の1もいる。須磨海岸に家族連れを呼び込むためにも恒常的な施設に」と求めました。油井副市長は「利用者から高い評価を得ている。まずは社会実験の状況を見極めるとともに、課題を整理しながら検討したい」と答弁し、社会実験の恒常化についても検討を約束しました。